令和６年度　第２回

さいたま市いじめのないまちづくりネットワーク

資　　料

令和６年１１月

さ い た ま 市

目　　次

１　市長部局の取組について

⑴　子ども・青少年政策課より　・・・・・・・・・・・・・・・・　１

・青少年健全育成事業の取組について

⑵　南部児童相談所より　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２

・児童いじめ相談の受付について

２　教育委員会の取組について

⑴　生徒指導課より　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３

・さいたま市におけるいじめの現状

・「さいたま市ストップいじめ！子どもサミット」について

⑵　総合教育相談室より　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５

・いじめ相談件数（相談先別）の推移について

・「不登校等児童生徒支援センター（Growth)」状況報告

・「学びの多様化学校」について

１　市長部局の取組について

子ども・青少年政策課資料

青少年健全育成事業の取組（令和6年7月26日～令和7年3月31日）

月	日（曜）	内　容	会　場　等
7	26（金）	**第1回　いじめのないまちづくりネットワーク会議**	ときわ会館　501会議室
	夏季青少年育成巡回活動		各地区で実施
8			
	上旬	大宮夏まつり青少年育成巡回活動	大宮駅周辺
	18（日）	岩槻まつり青少年育成巡回活動	岩槻人形博物館周辺
11	＜子供・若者育成支援強調月間＞		
	青少年健全育成非行防止ｷｬﾝﾍﾟｰﾝ		各地区で実施
	18（月）	**第2回　いじめのないまちづくりネットワーク会議**	ときわ会館　501会議室
12	10（火）	十日市青少年育成巡回活動	武蔵一宮氷川神社参道周辺
	12（木）	十二日まち青少年育成巡回活動	調神社周辺
	15（日）	青少年の主張大会	産業文化センター　ホール
	下旬	年末巡回活動	各地区で実施
1	13（月）	二十歳の集い	さいたまスーパーアリーナ
2	22（土）	第23回青少年育成推進大会	産業文化センター　ホール

※その他	○毎月第3金曜日「少年を非行から守る日」などに各地区で青少年育成巡回活動を実施 ○大宮駅周辺環境浄化パトロールの実施　第3金曜日（年間7回） （7/19,8/16,9/20,11/15,12/20,R7.1/17,3/21）※8月は台風のため中止 ○レッツ・ジョイン！クリーン活動：11/17（活動中心日） ○いじめ防止のための啓発品の作成、配布 ○児童センター、若者自立支援ルーム、グリーンライフ猿花キャンプ場の管理運営 ○青少年の健全育成を目的とした団体への補助

児童いじめ相談受付件数（児童相談所）

○令和5年度(R5.4.1～R6.3.31)児童生徒いじめ相談受付について

総件数	相談内容					いじめ相談の対応				
	いじめ	虐待	一般相談	他市	無言・いたずら	教育相談室を紹介	児童相談所を紹介	他機関を紹介	助言	その他
33	23	0	7	0	3	2	0	2	23	5

相談者別件数					
小学生	中学生	高校生	保護者	その他	不明
3	0	0	25	3	2

※「不明」は無言電話２件をカウント。

○令和6年度・上半期(R6.4.1～R6.9.30)児童いじめ相談受付件数(児童相談所)

総件数	相談内容				いじめ相談の対応			
	いじめ	虐待	一般相談	他市	教育相談室を紹介	児童相談所を紹介	助言	その他
4	4	0	0	0	0	0	4	0

相談者別件数					
小学生	中学生	高校生	保護者	その他	不明
0	0	0	4	0	0

【児童相談所によるいじめ電話相談】

・平　日　9:00　～　18:00

・電　話　048－762－7926(児童相談所内)

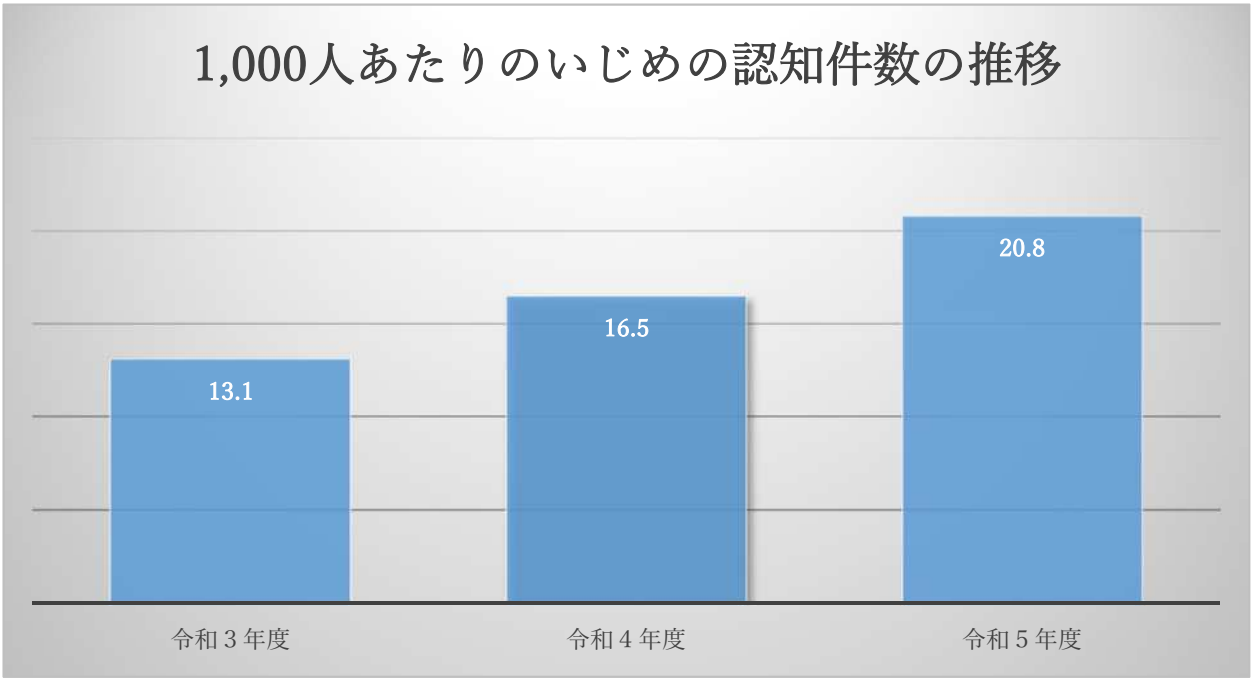
２　教育委員会の取組について

さいたま市におけるいじめの現状

教育委員会事務局
生徒指導課

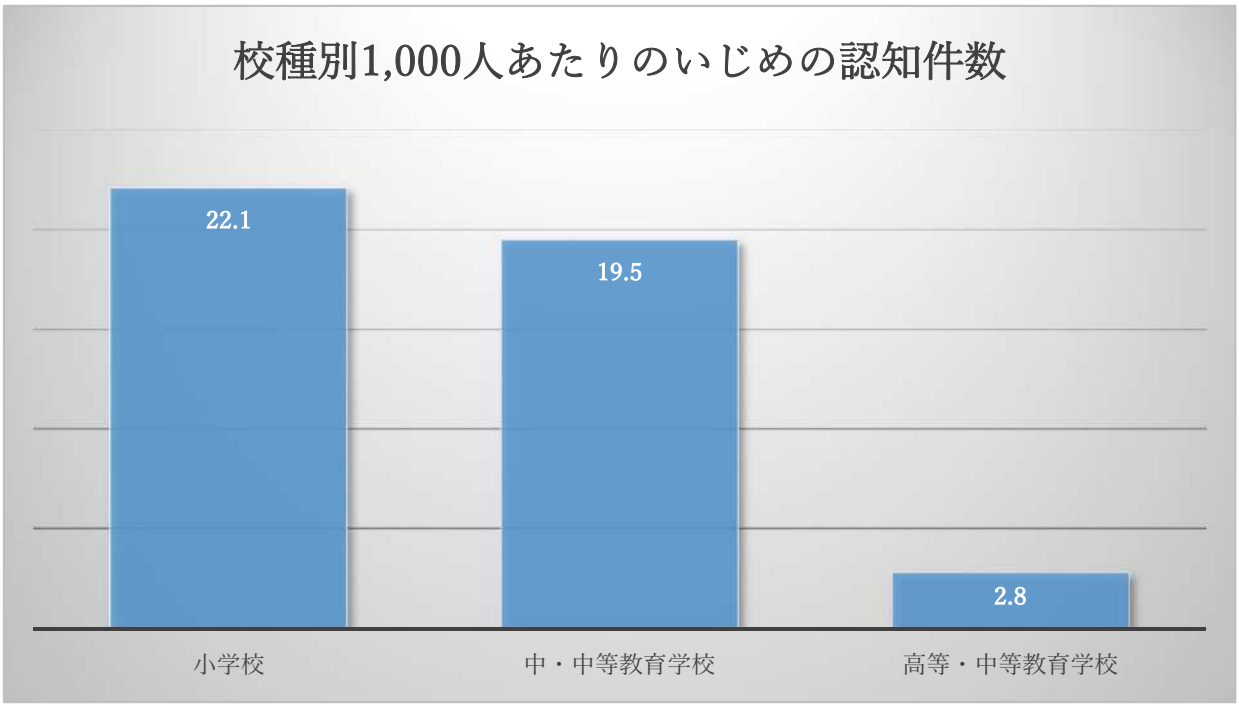
１　令和３年度からのいじめの認知件数の推移　上段:件　下段:1000 人当たりの認知件数（件）
（公立小・中・中等教育・高等学校・特別支援学校）

	令和３年度	令和４年度	令和５年度
さいたま市	１,３５０	１,７２０	２,１６２
	１３．１	１６.５	２０．８



２　校種別いじめの認知件数　　上段：件数　下段：1000 人当たりの認知件数（件）
※さいたま市の数値は独自調査による。

	小学校（公立）	中・中等教育（公立）	高等学校（公立）	特別支援学校（公立）
さいたま市	１,５２３	６３０	９	０
	２２．１	１９．５	２．８	―



令和６年度　８月２日（金）大宮国際中等教育学校にて
「さいたま市ストップいじめ！子どもサミット」

「さいたま市ストップいじめ！子どもサミット」～広げよう、わたしたちの「ストップいじめ！」～ を開催しました

令和6年8月2日（金）、大宮国際中等教育学校において、「さいたま市ストップいじめ！子どもサミット」を開催しました。

本サミットは、本年度から新たに始まった取組で、市立各学校の代表児童生徒と教職員、保護者、地域団体の皆様の約700名に御参加いただきました。

サミットでは、代表児童生徒を中心に、いじめ防止についての協議や各学校の取組についての発表が行われ、参加者が、それぞれの立場で、「ストップいじめ！」について考えました。

「ストップいじめ！」を広げるために

活動の前半は、4～5校ごとのグループに分かれた参加児童生徒が「ストップいじめ！」について協議しました。グループの中では、未然防止の重要性や、いじめを見つけたときに何ができるか、いじめが起きていない理想の学校の形をみんなで共有する大切さ等、「ストップいじめ！」について、様々な視点で協議を深める姿が見られました。

活動の後半は、ワークショップ形式で、グループごとに児童生徒が協力し、各学校の取組や協議内容の報告を、他の参加者の皆様に発表しました。他校の取組を自分の学校でもやってみたい、という参加児童生徒の声が多く聞かれました。

最後は、参加者全員が体育館に一堂に会し、全体会を行いました。

学校が、全ての子どもたちにとって、安全・安心な場所になるためには、「子どもたちが頭で考えて行動に起こし、それを大人が支える」こと重要です。それぞれの立場に「ストップいじめ！」が広がり、本市のいじめ防止の機運が一層高まることを、期待しています。

総合教育相談室資料

いじめ相談件数(相談先別)の推移について

（件）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
教育相談室 （相談延べ件数）	97	99	198	140	168
24時間子どもSOS窓口 （入電件数）	170	88	118	91	65
SNSを活用した相談窓口 （相談対応延べ件数）	32	21	11	3	0
SC 相談延べ件数	1，014	771	759	566	580
SSW 相談延べ件数	178	110	241	118	439
さわやか相談員 相談延べ件数	3，036	1，344	2，086	2，001	1，470
合　計	4，527	2，433	3，413	2，919	2，722

○教育相談室（北・堀崎・あいぱれっと・岸町・美園・岩槻）
・学校生活、本人の性格や行動などについての幅広い相談を行う。
○24時間子ども SOS 窓口
・夜間休日を含めて、24時間フリーダイヤルで電話相談を行う。
○SNSを活用した相談窓口
・令和6年4月26日から令和7年3月10日まで（毎月 1 日～10日、4、8、12月特定期間は毎日実施。）
・対象は市立中・高等・中等教育学校の生徒。
○スクールカウンセラー
・全ての市立小・中・高等・中等教育学校に配置
○スクールソーシャルワーカー
・全ての市立小学校に配置。要請に応じて、市立中・高等・中等教育・特別支援学校へ派遣。
○さわやか相談員
・全ての市立中・中等教育学校に配置。要請に応じて、小学校へ派遣。

総合教育相談室資料

「不登校等児童生徒支援センター（Ｇｒｏｗｔｈ）」状況報告

１　実施状況

（１）申込者数（１０月２２日現在）　　単位：人

	小学校	中学校	合　計
４月	６９（３５）	１２７（７８）	１９６（１１３）
５月	２１（１３）	３８（１８）	５９（３１）
６月	２３　（９）	１７（１６）	４０（２５）
７月	１５　（８）	１１　（８）	２６（１６）
８月	２　（２）	６　（７）	８　（９）
９月	２０　（９）	２８（２３）	４８（３２）
１０月	８（１３）	２１（２５）	２９（３８）
合計	**１５８（８９）**	**２４８（１７５）**	**４０６（２６４）**

（内訳）　　単位：人

小１	小２	小３	小４	小５	小６	合計
3(1)	11(6)	20(13)	44(14)	41(16)	39(39)	158(89)

中１	中２	中３	合計
66(44)	95(77)	87(54)	248(175)

※（　）内は、Ｒ４年度の申込者数

（２）オンラインホームルーム延べ参加状況（９月３０日〆）　　単位：人

	５　月	６　月	７　月	８月	９月	合　計
小学校	９９９	１１１９	７２２	１０５	１３９９	４３４４
中学校	１２３９	１３０７	８４７	１７４	１９７３	５５４０
合　計	２２３８	２４２６	１５６９	２７９	３３７２	９８８４

（３）オンライン授業延べ参加状況（９月３０日〆）　　単位：人

	５　月	６　月	７　月	８月	９月	合　計
小学校	２８３	２８４	１８０	２９	３７０	１１４６
中学校	３５２	３６５	２０４	４７	５９１	１５５９
合　計	６３５	６４９	３８４	７６	９６１	２７０５

２　今後の予定

１０月２９日（火）子育て学習会　子ども家庭総合センター
１１月　７日（木）オフ会　子ども家庭総合センター
１１月１８日（月）２学期体験学習　（東武動物公園）
１２月１９日（木）オフ会　子ども家庭総合センター
１２月２３日（月）２学期保護者会　オンライン

「学びの多様化学校」について

「学びの多様化学校」とは

不登校児童生徒の実態に配慮した特別の教育課程を編成して教育を実施する必要があると認められる場合、特定の学校において教育課程の基準によらずに特別の教育課程を編成して教育を実施することができる学校。

※令和６年４月現在、学びの多様化学校設置状況は、全国で３５校。（公立２１校・私立１４校）

さいたま市が目指す「学びの多様化学校」

【概要】

目　　的：不登校等児童生徒一人ひとりに応じた多様な支援を保障し、児童生徒が学力やコミュニケーション能力を身に付けることで、社会的自立を目指す

校種・形態：小中一貫型小学校・中学校

対　　象：原則学校を年間３０日以上欠席している（もしくはしていた）児童生徒

校　　舎：本校（さいたま市立教育研究所）と６か所のキャンパス（教育相談室の一室）

運営形態：本校または６か所のキャンパスへのスクーリング及びメタバース等を活用したオンライン学習

【特色】

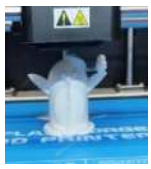
①自分らしく学べる新設教科「未来工房」

➢音楽、図画工作・美術、体育・保健体育、技術・家庭の内容を関連付けた学習の時間を設定。

➢メンタルヘルス予防教育プログラムである「こころの時間」を設定。

➢自分の好きなことや興味・関心のあることに没入できる時間を設定。

➢先端技術を活用した探究的な学びの時間を設定。



【プログラミングし、３Ｄプリンターで作品作成する様子】

②いつでもどこでも学びにアクセス

➢本校またはキャンパスでも、家でも学ぶことができる。

➢メタバース等を活用して、いつでも学ぶことができる。

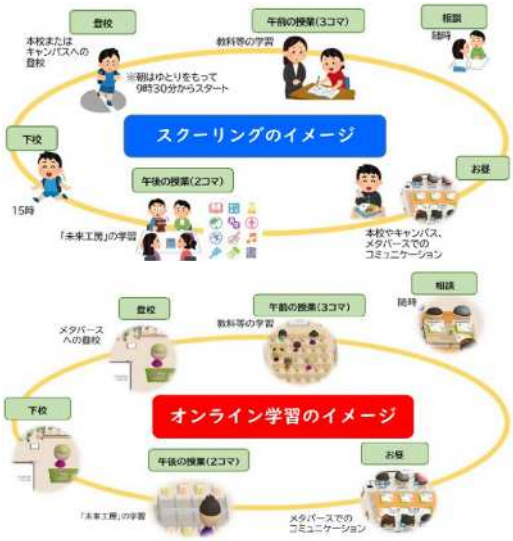
③安心できる居場所

➢公認心理師や精神保健福祉士などの専門職にいつでも相談できる環境。

➢多様な進路選択ができる環境。

【２Ｄメタバースで交流する様子】

【電子顕微鏡で微生物を観察する様子】

【６か所のキャンパス】

【登校イメージ】